

第3回伊勢崎市史編さんシンポジウム

それいけ！

ISESAKI

荘園探偵団

女堀・淵名荘遺跡プロジェクト

開催趣旨

平安時代末から鎌倉・室町時代まで続いた
中世という時代、京都の皇室や貴族・寺社たちは
競って各地に荘園を作りました。
そして、荘園が生み出す豊かな富で家や組織、
国家を支えました。
京都の法金剛院というお寺は、
現在の伊勢崎市東部に
淵名荘（ふちなのしょう）
という荘園を作って、地元の武士に支配を
任せていました。
でも、市民の皆さんは淵名荘なんて

聞いたことがありませんよね？
淵名荘はもう消えてしまったのでしょうか？
そこで、市史編さん室は中世部会の専門家と
県内の大学生・高校生とが一緒になって、
「ISESAKI 荘園探偵団」を結成し、
市内に潜んでいる淵名荘の痕跡を集めて、
荘園の「見える化」に挑むことにしました。
このシンポジウムは「淵名荘遺跡プロジェクト」
というミッションにチャレンジした、
群馬の若者たちの歴史実践です。

2026 3.15 SUN
13:00~16:00(12:30開場)

赤堀芸術文化プラザ
事前申し込み不要 **参加無料**

■日程

第1部 基調講演

講演1 「女堀と淵名荘 ―伊勢崎中世の幕開け―」

講師：菱沼 一憲(中世部会専門委員 / 國學院大學栃木短期大学教授)

講演2 「荘園遺跡って何だろう？」

講師：築瀬 大輔(中世部会長 / 群馬県立女子大学教授)

第2部 トークセッション

「大学生・高校生が創る淵名荘遺跡」

パネリスト：伊藤 菜桜(群馬県立女子大学) 木村 遥香(群馬大学)
木村 帆香(高崎経済大学) 坂庭 雪音(共愛学園前橋国際大学)
笹本 真衣(高崎経済大学) 原 万智(群馬県立女子大学)
松本 悠那(群馬県立女子大学)
能登 凌瑚(群馬県立高崎商業高等学校) 増茂 遼(群馬県立高崎商業高等学校)

コメンテーター：築瀬 大輔(中世部会長 / 群馬県立女子大学教授)

菱沼 一憲(中世部会専門委員 / 國學院大學栃木短期大学教授)

コーディネーター：野口 華世(中世部会専門委員 / 共愛学園前橋国際大学教授)

VISITOR BENEFITS

* 参加者特典 *

「淵名荘遺跡ガイドブック」
を会場にてもれなくプレゼント！

